

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

特集:よみがえれ 心の『五葉松』

2011年3月、南相馬市から新潟県三条市に避難されてきた人々を見守り続けた松が有りました。

その松は避難所の玄関脇の庭の中に有り、喫煙所から良く見える場所にあり、皆さんに親しまれてきたそうです。

その松が、その年の10月に枯れてしまいました。

佐竹氏によるブログ「負けてらんにえ！ みんなでなんとかすっぺ！！」にはしばしばその松の写った写真が有り、そして枯れた時の記事も有ります。やがて佐竹氏と皆さんは松をよみがえらせる運動を始めます。

当新聞は11年3月より転載許可をいただき三条避難所のお話や佐竹氏の思索を追いかけてきました。そして、佐竹さんが2012年に開催した写真展を拝見に伺った際にも五葉松の件を直接お聞きしていました。

そして月日は流れ、佐竹氏ほか関係者の皆さんは遂に五葉松の復活に漕ぎ着けました。

その式典は2013年5月23日、三条市総合福祉センター正面玄関において「五葉松植樹」・「記念石碑建立」式典が開催されました。

当新聞はほとんど何もお役にたつことができませんでしたが、記録を振り返り最も古い五葉松の記録や関係者のブログ初登場を改めて記録することでこの五葉松の物語のプロローグの1側面を作成したいと思います。

1、最も最初に五葉松の写真が掲載されたブログ記事

この記事の写真の中に写っているのが先代の五葉松です。特に3枚目の写真にはほぼ全景が写っています。

2011-04-04 16:03:30

「こんにやく ごちそうさま～！！」



朝から仕込み・準備に大忙しの
赤十字三条市分団 安全奉仕団の皆さんたちです。



スルメ鳥賊(いか)をダシに・・・ぐつぐつ煮込み
辺りにはおいしそうな香りがたただよいます。



列をなして・・・



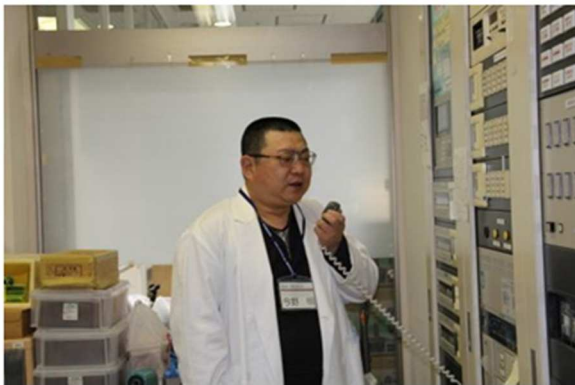
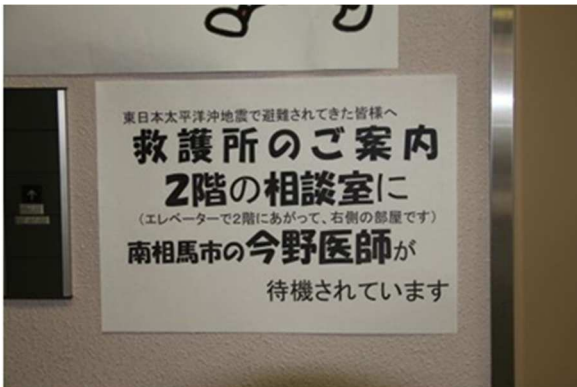
さあ どうぞ どうぞ・・・
大好評です！ ごちそうさま～！！

2、今回の式典にも福島県から参加された今野医師が初めて登場する記事

今野先生も避難者ですが避難所の皆様の健康維持に尽力されていました。

2011-04-10 08:51:49

「避難所の守護神 その1 … 今野外科医(避難者)」



マイクに向かう口調はソフトですが
心と体の注意事項は 要点をピシヤリとおさえています。

避難者全員の健康を願う心にあふれています。



ゆったりとした体格をされています。

毎日 こまめに避難所内を巡ります。

「 どう? 調子は 」

「 咳がでなくなった?! よかった よかったね~ 」

「 もうちょっとだ。大丈夫 大丈夫 」

避難所のみんなが信頼しています。

一息つくのは 食事のときだけでしょか。

同室者だけが知る チョット内緒の話ですが …
食事のとき 小柄なお母さんのそばに座る先生は
このときだけ 少し小さく見えるんですよ。
… きっと 先生を育てられたお母さんが
偉大に見えるからでしょうね。



3、3番目は五葉松の式典のもう一人の主役、五葉松を市の木にしている三条市の國定市長

公私ともに佐竹氏と親しくされていたようです。

佐竹氏は今野医師と並び國定市長を避難所の守護神として紹介しています。

市の施設ですので五葉松は三条市への寄付になっています。

2011-04-11 14:22:36

「避難所の守護神 その2 … 三条市市長」



お会いするなり 第一声が…「 いつも ブログ読んでますよ! 」

スラリとした紳士 … なんともさわやかです。
気さくで 気どりのない 柔らかなもの腰は
初めてお会いするのに
気遣いをまったく感じさせません。

充分すぎるほどゆきとどいた避難所生活をさせていただけるのも
トップに この市長さんがおられてのこととなげけます。

フレッシュ市長さん

これからも よろしく よろしくお願い致します。

* 市長さんにお会いする機会つくって下さった
ケンオー・ドットコム 坂井さん
… ありがとうございます。

**4、篠笛奏者狩野泰一氏との交流時の記念撮影の場所が
先代五葉松の前でした。**

佐竹氏と今野医師も記念撮影に参加されています。

2011-05-31 19:49:22

篠笛(しのぶえ) … 因縁 (記事から抜粋)

5月20日 篠笛(しのぶえ)奏者 狩野泰一氏(新潟県佐渡島在住
集団「鼓童」出身)のコンサートがあり、
避難者として招待されました。
(～略～)
再会を約して 記念写真をパチリ。
すばらしい出会いです。



5、そしてついに五葉松が枯れてしまった時の記事です。

佐竹氏はそこに何かの因縁を感じられたようです。

2011-10-31 17:43:03

「さびしい限りです … 原発震災避難者のこころ内」



集団避難所だった三条市総合福祉センター玄関脇にある五葉松が
何故か … 最近 枯れてしまいました。

3月16日夜 集団避難し

翌17日の朝以来 …

五葉松は 青々、生き活きとして

我々避難者を励まし続けてくれました。

そして 私は

五葉松の中に … 「松心」を学び続けておりました。

本当に … さびしい限りです。

5、そしてよみがえった2代目五葉松の写真が下記です。

ブログ「よみがえれ 心の『五葉松』募金」より写真をお借り
しました。



以上で特集は終わりです。以下、通常記事です。

#####

南相馬市から6月14日夜 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け！2013-06-14 19:49:24
<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/e8db5b95eb8ad6cad3dfb1dd5677e170>

『放射能勉強会』

今日は午後6時から隣のとどけ鳥の事務所で、チェルノブイリ救援・中部の河田先生の放射能勉強会でした。本当に良くわかります、やっぱり専門家の方の話を聞くことが一番です、とどけ鳥ではいろいろな食品が持ち込まれて放射能検査をしています。他の施設の検査数が減っている中、今だに増え続けているのは、検査後にちきんと説明をされているようです。アドバイスをすることの大切さが重要な事ですね。みなさん不安で持ち込んで来られますから、詳しく説明されれば、安心です。検体数は3600件になっているそうです。

結論は、この町に住んでいても大丈夫ということですね。食べ物の内部被ばくは気をつけなくてはならないのは当然ですが、そんなに過剰に気にすることはないそうです。放射能汚染マップと食物の放射能検査からの分析でいろいろな事がわかることを、今日、学びました。怖い怖いではなく、心配、心配でもなく、大切なのは「事実を正しく調べて知ること」「出来るだけ被ばく量を少なくする」このことに尽きます。

#####

小高区に「ほっと一息」できるカフェが出来ました

のんびりんこ (2013.06.14 10:30) 相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/8578.html>



今回は、小高区役所内に4月末にオープンした一時帰宅して、久しぶりに顔を合わす住人の交流の拠点となっている『Cafe いっぷくや』さんに行って来ました。『Cafe いっぷくや』は、隣接する同市原町区で障がいをお持ちの方の就労支援施設を運営するNPO法人「ほっと悠」さんです。



「いらっしやいませ〜!!」と元気なスタッフの声。店の中は、お昼ということもあって、区役所の職員の方や地元の方などが昼食を買いに来て、その場でお話をしながら食事されていたりととても賑わっていました。



お店で提供しているお弁当などは、運営している就労支援施設で午前7時から作っているそうです。手作り弁当(400円)やサンドイッチ、ハンバーガー、おにぎり弁当...どれもおいしそう(#.#) 極久里コーヒー(300円)、ブレンドコーヒー(200円)もいかがでしょう！

[相双ゆたどさ] : 復活のお店! 極久里 福島店(2011.8.3: 掲載)



Cafe いっぷくやさんで使われているテーブル(5卓)は、仮設住宅などの男性の引きこもりを防ごうと南相馬市で始まった木工教室「男の大工HOPE」の生徒さんたちによって作られたものです。



カフェは、平日午前11時から午後2時30分まで営業しています。

これからコンサートなど楽しい催しがあるそうなので、足を運んでみてはいかがでしょうか(^)/

Cafe いっぷくや(小高区役所内)
福島県南相馬市小高区本町 2-78 TEL:080-3321-9931
営業日: 月曜日～金曜日
営業時間: 午前11時～午後2時30分
